

# 健康のひろば

院内報

2009.

1

月号

ホームページ <http://www.kakegawa-hsp.jp/>

愛365日 掛川市立総合病院

## 緊急被ばく医療訓練



## 大規模災害防災訓練



## C・O・N・T・E・N・T・S

### ② 新年の御挨拶

- ③ 車椅子使ってください!!!  
ニューイヤーコンサート開催!!!  
病院の概要  
人事異動  
編集後記

### ④ ナースキャップ

## 11/27 緊急被ばく医療訓練 12/5 トリアージ、アクションカード等研修 12/7 大規模災害防災訓練開催

上記、防災活動を実施しました。3日間で300人を超える職員が、地域防災のため、訓練を行いました。当院は、災害拠点病院として様々な防災訓練を行っています。特に12月7日は、県内初のアクションカード（災害時防災マニュアルにたどり着くための手順を記したカード）の検証、トリアージ（傷病度の区分をすること）の実施、クロスロード（災害シミュレーションゲーム）病院編を行う等、中身の濃い訓練を行いました。

● 助産師・看護師募集中! 詳しくは、経営企画課 総務係 ☎0537-22-6211まで ●

# 謹賀新年



## 質の高い医療の提供のために

院長 五島一征

明けましておめでとうございませす。

2009年を迎え、心より新年のご挨拶を申し上げます。皆さまがたにとりまして、当院にとりましても、夢のある希望に満ちた年であつて欲しいと願つております。

医療をめぐる環境はますます厳しさを増し、全国の自治体病院は最悪の状態に陥つております。しかし、どのような社会情勢になろうとも、中東遠地域の中核病院として、「愛365日」の精神を持つ

て、この地域の皆様に満足と安心をもつて受け入れられる、より質の高い医療を提供することに努めていきたいものと存じます。ただ今、袋井市立袋井市民病院との合併の話が進んで、病院用地の候補地も決定しました。地域医療について、より深く考えて対応していかなければなりません。

### 昨年の業務を振り返って

平成18年度の診療報酬改定では、薬価・本体あわせて3・16%の引き下げが行われ、病院経営を取り巻く医療環境はますます厳しく、一昨年の経営状況報告では、多額の純損失となつてしまいました。昨年、病院職員一同、収益の確保と経費の削減に努めました。今年度もより一層の経営努力が必要になると思われませす。

### 新病院へ向けて

当院がこの場所へ建てられてから、本年度24年が経つことになり、設備面での老朽化が目立って参りました。さらに医療の高度化が進み、当院の医師不足も、全国の例にもれず深刻であります。国は医

療費の抑制のためにベッド数の削減を政策としており、建て替えのためには、ベッド数の削減が必須となつております。

また、建て替えを行うにしても、この地域の医療レベルの維持には、当院ひとつではたいへん難しい状況であります。

そのような中、同じく立て替えの時期にある隣市の袋井市立袋井市民病院との統合、周辺自治体病院との連携が提言されました。

その提言や市議会での議論を踏まえ、「掛川市・袋井市新病院建設協議会」が11回にわたり開催され新病院の建設に向けた合意がなされました。そのことから、両市で病院の建設を行うことがほぼ決定にいたりました。新年早々、掛川市、袋井市の両市長による調印が行われます。

新しい病院は、現在、不足が著しい医師・看護師や当院で働くすべての職員にとつても、専門的な医療や勉強をする余裕があり、また何よりも働きがいを持って働くことができる病院にしたいかなければなりません。そのためには、多くの皆様のご理解とご意見を伺つていくことが必要となります。昨年は、地区集会にも参加さ

せていただき、当院の置かれた状況と今後のあり方についてご説明し、ご理解をいただけるようお願い致しました。今後も、当院の進むべき方向性について、皆様のご意見とご協力をお願い申し上げます。

## 今年の病院

皆様から寄せられる当院への期待も、今後もさらに高まっていくものと思われまます。

当院は本年も、掛川市そして周辺市町の二次救急病院、そして急性期の医療機関として高度で安心できる医療を皆様に提供していくとともに、地域内の開業医院との連携を大切に皆様の信頼を深めていきたいと考えております。

多くの診療科で医師が不足し、皆様にはご迷惑をお掛けしております。医師確保には最大限の力を注ぎながら「愛365日」の心で、優れた医療を提供していきます。

本年もよろしくご指導のほどお願いいたします。

## ニューイヤーコンサート開催!!!



東京女子医科大学看護学部の学生さん達が、入院患者に対し医療だけでは補いきれない心のケアや、御家族への心の潤い、音楽を通じた地域貢献を目的に病院内でコンサートを下記のとおり行います。どなたでもウエルカムなので、大勢の皆さんの来院をお待ちしております。

日時 平成21年1月27日(火) 午後7時から8時  
場所 掛川市立総合病院2階 循環器外来待合い  
対象 入院患者さんと付き添いの方

先日、当院に「車椅子2回しか使っていないのですが、使わなくなったので病院で使ってください」と、寄付をしてくださった方がいます。温かい「心」に感謝です。ありがとうございました。



車椅子使ってください!!!

## 病院の概況 (11月)

区 分	人 数 [名]		前月対比[名]
	延 べ	1日平均	
患者数	外 来	17,203	-2,945
	入 院	10,658	-671
赤ちゃん誕生	男の子	17	-1
	女の子	10	-7
人間ドック受診	計	27	-8
	1泊2日コース	10	4
	日帰りコース	587	-146
	脳ドック	33	-2
計	601	-141	

■おねがいします

採用職員

◆非常勤医療補助(11/17付)

桑原 稲子 腎センター

◆非常勤看護師(11/26付)

平尾世都子 病棟3階

■ありがとうございました

退職職員

◆非常勤准看護師(11/28付)

原 英子 看護部付

編集・後記

防災について

「愛365日」の取り組み

当院で11月27日に緊急被ばく医療訓練(5年ぶりの実施)、12月5日にアークシヨソカード、トリアージ等研修、12月7日に大規模地震防災訓練を行いました。3日間で300余名の職員が参加して防災活動に取り組みました。大規模地震防災訓練では、県内初のアークシヨソカード(防災マニュアルにたどり着くための手順を記した携帯用カードの検証を行い、トリアージ(傷病度の区分をすること)、ククロスロード(災害シミュレーションゲーム)病院編も実施しました。

いざというときには、無いものを自分で考えて用意する瞬時の対応能力が災害時には必要だと感じました。病院に来て初めての方針訓練! いろいろな分野の方から質問を受けてバタバタの防災担当@でした。

看護部  
だより

# ナースキャッツ

No.20

## 看護研究 発表会



2階東病棟 師長 石田佳子

今年の看護研究も例年のように、元聖隷クリストファー大学教授の高橋俊子先生からご指導いただきました。

日常のケアで疑問に感じていることに焦点をあて、それぞれの発表が看護実践を大切に行っている発表であったと高橋先生からお褒めの言葉を頂きました。

### 看護研究の 発表に 行ってきました



4階東病棟 看護師 政本 歩

11月24日、京都国際会館で心血管カテーテル学会がありました。『心臓カテーテル手技後の橈骨動脈穿刺部位の止血に関する検討』という表題で、ポスター発表をしました。研究はもちろん、学会という場での発表も、初めて

スムーズに母子同室が進まない要因	下肢の深部静脈血栓除去予防具使用中に足背に発生する褥瘡を予防する為の取り組み
子宮全摘手術を受けた患者の性生活への不安に関する調査	7題の 発表演題
プロベトを使用した方法で当病棟の患者のドライスキンは改善するか	小児科病棟の感染予防に対する理解度と行動変化調査
	効果的な擦式消毒の啓発活動を試みて
	橈骨動脈から行う心臓カテーテル検査後の出血要因を調査する

経験しました。

全国の病院から、様々な職種の研究が集まっており、その数の多さに驚きました。専門分野の研究が揃っているため、他病院での方法や、工夫している点など、興味を持って学ぶことができました。

一緒に参加した先輩方と、他病院のいいところや、どうしてそうしているかなど話し、いつもとは違う視点から現状をみる事ができたと思います。この経験からよりよい知識や技術を身につけていきたいです。



## 輝きナース

パート 5

3人目を出産しました  
とてもかわいいです

看護師 春田美由紀

2人の子供を育てながら気づいたら6年間経過しています。毎日とても忙しいけど「仕事」「家庭」「育児」どれも私にとってとても大切です。周囲の方に支えながら充実している生活を送ることが出来ました。11月28日に次男を出産しました。今この子を抱いていると私にとってかけがえのない存在であることを感じています。

私は、今まで呼吸器科・神経内科での生活指導・クリニカルパスの作成に力を入れてきました。外来で、禁煙外来や睡眠外来の指導などやりたい事がたくさんあります。

「看護」の仕事は、私自身にとってとても大事です。また忙しい生活になります。が、子育てをしながら仕事に復帰したいです。

